

Fagott & Erard Piano

ファゴットとエラールピアノの コンチェルト

～ わざ永々棟に響く美しいロマンの調べ～

Program

シモネッティ	「マドリガル」	チャイコフスキー	「秋の歌」
ドニゼッティ	「人知れぬ涙」	ベートーヴェン	「君を愛す」
カルディッロ	「カタリ・カタリ」	グリーグ	「君を愛す」
クルティス	「忘れな草」	ピアソラ	「オブリビオン」
ラヴェル	「亡き王女のためのパヴァーヌ」	ジョプリン	「エンタティナー」
サン・サーンス	「ロマンス」	モノー	「愛の讃歌」



仙崎 和男 (ファゴット)

1946年京都府与謝郡に生まれる。兵庫県西宮市に育ち、音楽教育を受ける。京都市立堀川高校音楽科（現・京都市立京都堀川音楽高校）に入学し、森泰夫氏に師事する。卒業と同時に京都市交響楽団に入団し、以来、独奏者、室内楽奏者としても各地で活動が続いている。1975年フランスにてポール・オンニュ氏の指導を受ける。1979年から母校、堀川高校音楽科の講師を務め、多数のプロ奏者を育てている。2006年3月まで京都市交響楽団首席ファゴット奏者を務め退団。現在、京都市立京都堀川音楽高校、華頂女子高校音楽科、早稲田摂陵高校吹奏楽コースの講師を務める他、ソロでの演奏会、管弦八重奏団「京都ラピッシュアンサンブル」、ピアノ、オーボエ、ファゴットによる「トリオ・クラシコ」、和洋音楽ユニット「すばる」等のメンバーとして活発な活動が続いている。ムジカA 国際音楽協会会長。2005年度藤堂音楽賞受賞。2007年&2011年京都芸術祭京都府知事賞受賞。



植村 照 (ピアノ)

同志社女子大学学芸学部音楽学科卒業。卒業後、ポーランド国立ワルシャワ・ショパンアカデミー研究科に留学。留学中の1995年、国際ピアノ音楽祭出演、ローマでの若いピアニストのためのピアノコンクール入賞。帰国後は京都を拠点に、リサイタルやアンサンブル、伴奏など、多数の演奏活動やコンサート企画を行う。



2013年

11/17日

平野の家 わざ永々棟

[チケットのお問い合わせ・お申し込み]

平野の家 わざ永々棟 コンサート係 TEL 075-462-0014 / FAX 075-462-0114

① 午前11時～ ② 午後3時～

定員：各30名

前売：2,000円/当日：2,500円
(いずれも茶菓付)

主催：平野の家 わざ永々棟
〒603-8323 京都市北区北野東紅梅町11

